



写真はボロボロになったビートの葉と、あたり一面を冬景色にかえた「ひよう、……糠内地区で写す

# まくべつ

発芽中の農作物に被害

糠内地区を中心に降ひよう

六月十日午後二時ころから約三十分間にわたって五位、糠内地区を中心に直径一センチから二センチの大の降ひようがあり、発芽中の農作物が被害を受けました。

はげしい雨と時ならぬ降ひようで、あたり一面は冬景色にかわり、走行中の自動車も思わず停車するほどでした。

この降ひようで馬鈴薯、甜菜、大小豆、大正金時などは葉がボロボロになり、なかには茎が折れたもの、傾斜地では馬鈴薯や豆が表土ごと流されたところもありました。

町および農業改良普及所では、直ちに被害状況を調査しましたが甜菜、小豆が特に被害を受け、このほか菜豆、大豆、馬鈴薯などもそれぞれ被害を受けこれの総面積は六十ヘクタールにおびきました。

また、集中豪雨による埋没被害もあるため、被害は更に増加するものとみられています。

なお、降ひよう、豪雨のほか落雷もあり、電話機から火を吹き出しましたという被害もありました。

広報

6

1972

# ことし実施する主な事業

昭和四十七年度の各種事業が、現在、町内各地で鋭意、実施されています。四月号の本紙で町長の施政方針、教育委員長の教育行政方針を掲載しましたので、昭和四十七年度に実施する事業の大綱は、おわかりになつたことと想います。そこで、今月号は歳出の細部、すなわち昭和四十七年度に実施する各事業の主なものについてお知らせいたします。

なお、施政方針のなかでも述べているように、国および道の補助起債の見通しが確実になつた段階で予算化するものもありますが、三月議会で決定した内容は次の通りです。

## II 一般会計

### ■総務費

町有林造成のため千百十二万七千円を計上し、地拵え三十六ha、新植四十一ha、補植八十五ha、下草刈二百四十一ha、除伐枝打四十八haを実施。

の前に、それぞれ移設いたします

この内容を町民の皆さんにお知らせするP.R.編および資料編を七十万円の予算で編集します。

敬老年金を増額のため三百二十六万円を計上しました。

農業委員会委員選挙が七月に執行されますが、これの費用として八十九万二千円を計上しました。

農地の交換分合にともなう土地評定調査、測量その他の農用地集団化事業に六百三十五万三千円を計上。

### ■農林業費

農地の交換分合にともなう土地評定調査、測量その他の農用地集団化事業に六百三十五万三千円を計上。

五万円で、ロードパッカーカー車を三百二十万円で購入。

商工振興のため、商工会に四百万円、中小企業融資利子保証料補給金六十万円、その他計五百八十万円を計上、また、中小企業融資運用基金貸付金として四千百七十万円を組んでおります。

### ■商工費

商工振興のため、商工会に四百万円、中小企業融資利子保証料補給金六十万円、その他計五百八十万円を計上、また、中小企業融資運用基金貸付金として四千百七十万円を組んでおります。

成人病撲滅のため胃間接撮影、婦人科ガン検診に九十一万円、各

部落に十五カ所の塵芥集積所を百

札内墓地の区画測量、幕別墓地の整備を、それぞれ実施するほか動力噴霧器一台を購入いたします。

老人医療費扶助として七百九十円、零歳児医療費百五十万円計九百四十二万円を計上。

### ■衛生費

老人医療費扶助として七百九十円、零歳児医療費百五十万円計九百四十二万円を計上。

万円で、育成牧場関係でも乳牛五十頭を購入します。

農道整備事業では駒島第二号農道整備事業を一千二百五十万二千円で、豊岡農道整備千四万三千円相川農道千六百九万三千円、日新農道三百七十万円、駒島地区農免道路三百七十一万二千円で、それ

ぞれ実施します。

若山牧水歌碑を幕別スキー場の

近くに、岩永右八翁胸像および農

村電化記念碑を新らしい役場庁舎

児童福祉総務費では百九十人分

の児童手当として六百二十七万円を計上しました。

畜産関係ではミルカー能力測定器購入のほか、乳用雌牛百五十頭肉用雌牛五十頭を千四百九十一万五千円で、町有肉用貸付牛を八十

度に引きつづき二千三百頭を実施都市計画関係では下水道基本設

(次のページへ)





## 町営温水プール・オープン

### 豆力ッパで大賑わい

町営温水プールが完成し六月三日午後一時から待望のプール開きを開催しました。

プール開きは、神官のおはらいのあと五十嵐町長職務代理、児童代表らによって紅白のテープにハサミが入れられました。

このあと、幕別小学校の水野先生らが模範水泳を披露、特別招待された幕別小学校、白人中学校の良い子たちが、かん声をあげて水しぶきをあげ、さしもの広いプールも熱気と若さが充満しました。

すでに何回かお知らせしているように町営の温水プールは全道初の施設。建物

プールは横十六、縦二十五尺の七コマ。最も深いところで一・三尺、浅いと

は鉄骨造りで面積は千五百八十三・七五

平方尺あります。



開水式の模様



温水プール全景

ところで一・一があります。小さい子どもさん達のために水深〇・六メートルの幼児プールも設けてあります。

営業時間は平日の十二時から午後八時までと、日、祝日の午前十時から午後八時までの二通りとなっています。

なお、プールの建設資金は七千四百五十万円かかり、うち二千万円が国および道費補助となっています。利用料金およびレンタル料金は下記の通りです。

## ホームテレホン

### 近くお目見え

内線電話機やインターホンそれに切替え電話のような機能をもつた便利な電話「ホーム・テレホン」が七月から取りつけることができるようになります。

このホーム・テレホンはダイヤル式局の加入者に限り、ただいま申し込みを受付けしています。

費用その他については〇一五五一一二一〇〇〇番（加入課）におたずねください。

## 利用料金

	一般	団体	超過利用料	入場料	備考
大人	200円	100円	1時間 100円	50円	・入場料とはプールを利用しない方の料金
小中生	100	50	50	30	・団体利用制限があります相談ください。
幼児	50	25	25	—	

## レンタル料金

用具名	区分	料金	用具名	区分	料金
ロッカー	1コ	30円	浮輪	1コ	50円
水着	1着	100	サフボート	大	100
バスタオル	1本	100	サフボート	小	50

## 少年補導研修会

課長らが出席し、最近の少年犯罪の傾向、補導の方法などについて説明がおこなわれました。

町内の少年補導員は次の方々が委嘱されています。

（ひとし）、梅橋茂夫、田所富男

（ひとし）、梅橋茂夫、田所富男  
武田衛、増子芳雄、久保実

帯広警察署長が委嘱する幕別地区の少年補導員は、現在八名おりますが、六月一日午後一時から町民会館で補導研修会を開催しました。

研修会には帯広警察署から防犯

り、各分科会の報告、表彰状贈呈

写真は市中パレードの模様

五十嵐町長  
代行などの  
来賓祝辞が  
おこなわれ

ましたが、  
「青年の若

き情熱と英

知をもつて

山積する諸

問題により

くみ、商工

会ならびに

中小企業發

展に全力を

展に全力を

期すること

を誓う」と

力強い大会

決議に、参

加者一同か

ら盛んな拍

手がおこら

れました。







# 公正な方を選びましょう

## 七月十四日に農業委員選挙を執行

農業委員会委員の任期満了にと  
もない、七月十四日に全国一斉に

農業委員の選挙が、おこなわれま  
す。

いうまでもなく、農業者が農業

委員を選挙することは、みずから  
の代表者を農業委員会におくり、

農地法や土地改良法など農業經營  
に深い関係のある法律の運用に参  
加していくことであり、また、農

業振興について計画をたてたり、  
その実施の推進にあたつたりする  
のに密接につながるわけです。

皆さんは、その点を、じっくりと  
見極めて清き一票を投ずるよう  
に。ついてくわしく、農業者の希望

委員を選挙することは、みずから

の代表者を農業委員会におくり、

農地法や土地改良法など農業經營  
に深い関係のある法律の運用に参  
加していくことであり、また、農

業振興について計画をたてたり、  
その実施の推進にあたつたりする  
のに密接につながるわけです。

す。

今後、農業が発展するかどうか  
は選ばれる農業委員によって決る  
とさえ言われています。有権者の

皆さんは、その点を、じっくりと  
見極めて清き一票を投ずるよう  
に。ついてくわしく、農業者の希望

に沿つて現地の農業問題を取りあ  
げ、活発に仕事の出来る公正な人  
格をもつた人を選ぶことが必要で  
す。

老人クラブでは贈られたマイクを  
使って恒例の紅白歌合戦を開催し  
賑わいました。

同クラブでは贈られたマイクを

使うとマイクがほしい、と  
いう話を聞くや、歌手が使う精巧  
なマイヤーレス・マイクを購入し  
クラブの定例会の席上、塚本会長  
に手渡しました。

老人クラブでマイクがほしい、と  
いう話を聞くや、歌手が使う精巧  
なマイヤーレス・マイクを購入し  
クラブの定例会の席上、塚本会長  
に手渡しました。

## 児童公園の遊具に

### 幕別ライオンズ・クで大口の寄付

町では、幕別、札内地区に児童

公園を造成しますが、このほど、  
幕別ライオンズ・クラブ（石村元  
春会長）から、児童公園の遊具を

購入してほしい、と二十万円の寄  
付がありました。

町ではライオンズ・クラブの二  
好意を無にしないよう、幕別児童  
公園に大型のスベリ台を設ける考  
えであります。

なお、幕別ライオンズ・クラブ  
では、クラブ発足以来、町の青少  
年が健康で明るい毎日をすごすた

めに……と再三にわたって寄付を  
おこない、その行為は各方面から  
感謝されています。

い一日をすごしていますが、この  
ほど二件の特志寄付があり、お年  
寄りを喜こばせました。

また、アンプを収めるケースは  
桑井建設社長の桑井政治さんから  
寄付されました。

下はアンプの贈呈式の模様

▼その一町議の森脇仁さんは

写真はマイクを贈る森脇さん

下はアンプの贈呈式の模様

石村会長から寄付金を受けとる  
五十嵐町長代行

## 老人クラブに放送機械 街の篤志家が寄付

幕別ライオンズ・クラブ（塚本清  
吉会長）では定例会を開き、月二  
回楽し

